

様式第2号（第5条関係）

令和2年11月16日

出張報告書

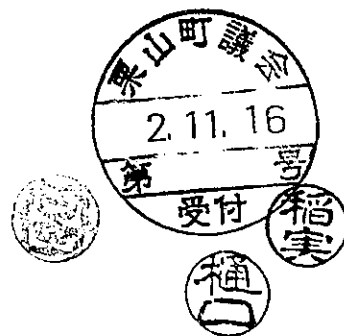
栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員 三田源幸 

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和2年10月21日～令和2年10月22日
- 2 旅行先 大阪市 新大阪丸ビル別館
- 3 目的 議会改革注意点と議会・議員の未来講座 参加
- 4 関係書類 別紙のとおり



これまで議員向けセミナーや、各議会で、  
新人議員1000人が受講した人気講座!!

初当選から  
10年目までの  
議員向け

# 議会活動 基礎講座



in  
大阪 10月22日(木)

in  
博多 10月26日(月)

## 10:00 ~ 12:30 議会改革注意点と議会・議員の未来

- ・議会要務令 ~議員の心得~
- ・議員の発言で何が変わるか
- ・議会基本条例の見直しについて
- ・議会基本条例のある街、ない街
- ・地方制度調査会からみる未来の議会のすがた

## 14:00 ~ 16:30 率直に語る地方議員に関するお金の考え方

- ・政務活動費の改革
- ・議員年金をあらためて考える
- ・財務省にねらわれる 議員定数の今後
- ・報酬審議会で議論しても横並びのわけ
- ・地雷を踏むな。使途基準の考え方

in  
大阪 10月23日(金)

in  
博多 10月27日(火)

## 10:00 ~ 12:30 質問方法スキルアップ研修 初級編

- ・質問レベル 4 段階
- ・質問力を上げるポイント
- ・議会答弁への対応ケーススタディ
- ・質問する前の注意点
- ・一般質問と議案質疑の何が違うか

## 14:00 ~ 16:30 質問方法スキルアップ研修 応用編

- ・人口減少時代の質問とは
- ・質問や議会活動で自治体をどう導いていくか
- ・行財政改革の質問を16年してきました。これからの質問の考え方
- ・質問すること、質問したあと何でも相談会します

### 講師ご紹介

たかはし しんすけ  
高橋 伸介

1953年京都市生まれ。佛教大学社会学部卒業、京都信用金庫支店長代理等を経て、平成11年より平成27年4月まで4期16年大阪府枚方市議会議員、平成25年5月より議会改革調査特別委員会委員長として議会改革に取り組む。平成26年4月枚方市議会基本条例施行。同年より枚方市議会副議長を務める。平成27年4月議員任期と副議長公務を終える。

ソーシャルディスタンス対応につき **定員25名様、先着順** にて開催いたします。

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは ☎ FAX または ✉ メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。  
参加される講座にチェックボックスへ ☒ チェックください。

in 大阪

|                 |             |                                                          |
|-----------------|-------------|----------------------------------------------------------|
| 10月22日<br>(木曜日) | 10:00~12:30 | <input checked="" type="checkbox"/> 議会改革注意点と<br>議会・議員の未来 |
|                 | 14:00~16:30 | <input type="checkbox"/> 率直に語る地方議員に関する<br>お金の考え方         |
| 10月23日<br>(金曜日) | 10:00~12:30 | <input type="checkbox"/> 質問方法スキルアップ研修<br>初級編             |
|                 | 14:00~16:30 | <input type="checkbox"/> 質問方法スキルアップ研修<br>応用編             |

in 博多

|                 |             |                                                  |
|-----------------|-------------|--------------------------------------------------|
| 10月26日<br>(月曜日) | 10:00~12:30 | <input type="checkbox"/> 議会改革注意点と<br>議会・議員の未来    |
|                 | 14:00~16:30 | <input type="checkbox"/> 率直に語る地方議員に関する<br>お金の考え方 |
| 10月27日<br>(火曜日) | 10:00~12:30 | <input type="checkbox"/> 質問方法スキルアップ研修<br>初級編     |
|                 | 14:00~16:30 | <input type="checkbox"/> 質問方法スキルアップ研修<br>応用編     |

|                   |                       |                                                                                    |                |
|-------------------|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| お名前               | (フリガナ) ミタ 源幸<br>三田 源幸 | 貴議会名                                                                               | 栗山町議会<br>(3期目) |
| 電話番号              | (0123) 72-4853        | FAX番号                                                                              | (0123) 72-4853 |
| E-mail            | @                     |                                                                                    |                |
| 領収証宛名             | ご本人様名・その他( )          |                                                                                    |                |
| 当日不参加の場合はチェックください |                       | <input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望)<br>音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます |                |

開催場所  
in 大阪

新大阪丸ビル別館

4講座 | 〒533-0033 大阪市東淀川区  
同場所 | 東中島1-18-22 丸ビル別館

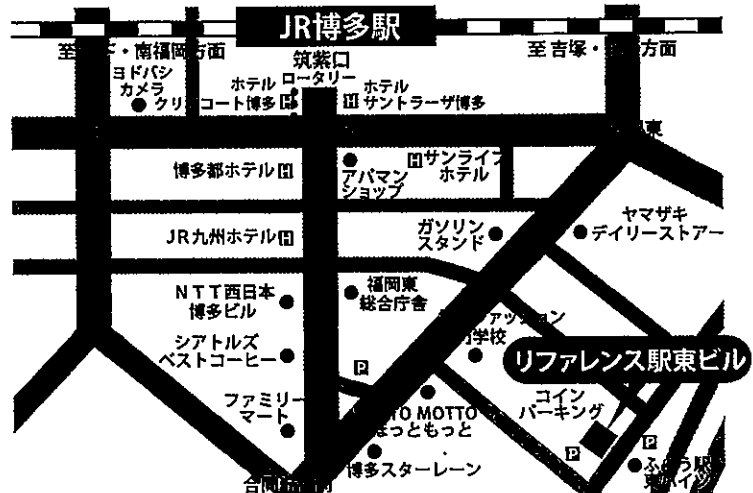


JR新大阪駅 東口より徒歩2分 地下鉄御堂筋線・新大阪駅⑤⑥番出口より徒歩8分  
近隣に「本館」や「新館」もございますが、会場は「別館」です。お間違のないようお越しください。 京都・神戸まで約30分

開催場所  
in 博多

リファレンス駅東ビル

4講座 | 〒812-0013 福岡市  
同場所 | 博多区博多駅東1丁目16-14



JR博多駅 筑紫口より 徒歩4分 博多スターレーン方面へ向かい、お弁当「HOTTO MOTTO」角を右折。左側ガラス貼りのビル。(1階コインパーキング)

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に  
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ  
事務局

地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。  
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違のないようくれぐれもご注意ください。

|                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 時                                                                         | 令和<br>平成 2 年 10 月 22 日 10:00 ~ 12:30                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 視 察 先                                                                       | 大阪市東淀川区 東中島 1-18-22 エビル別館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 調査事項                                                                        | 「議会改革注意点と議会・議員の未来」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 対 応 者                                                                       | 高橋 伸介 氏                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 1. 視察目的<br>2. 視察内容<br>①背景<br>②特徴<br>3. 主な質疑<br>4. 考 察<br>(感想、政策提<br>言、課題など) | <p>地方議会の本質とは</p> <p>100の議会があれば100通りの議会運営があり<br/>100人の議員が居れば100の正義がある<br/>議会は議員により合議と議決する機関である</p> <p>「議会要務令」</p> <p>議会では 最上のものを旨としない<br/>議会では 議員全員のレベルの格前を提案する<br/>議会では 徹底して合意形成に努力する<br/>議会では 「私」 を捨てる<br/>議会では 出来れば議員全員と付き合う<br/>キーワードは合意形成、環境醸成が重要。そのために対話</p> <p>これからの議会活動の基本</p> <p>分権一括法(2000年4月1日施行)が施行され 機関委任事務は<br/>廃止され 国と地方の関係は「上下・主従」の関係から<br/>「対等・協力」の関係へと変わった。</p> <p>議会改革を求める流れ(自治体議会改革フォーラム2007年)</p> <p>①議員同士が責任をもち自由に討議する議会<br/>②市民が参加できる開かれた議会<br/>③積極的に情報を公開し透明性のある議会<br/>④一問一答でわかりやすい議論をする議会</p> |

⑤ 市民にわかりやすい議会

⑥ 行政とたれ合わない議会

⑦ 市民と政策をつくる議会

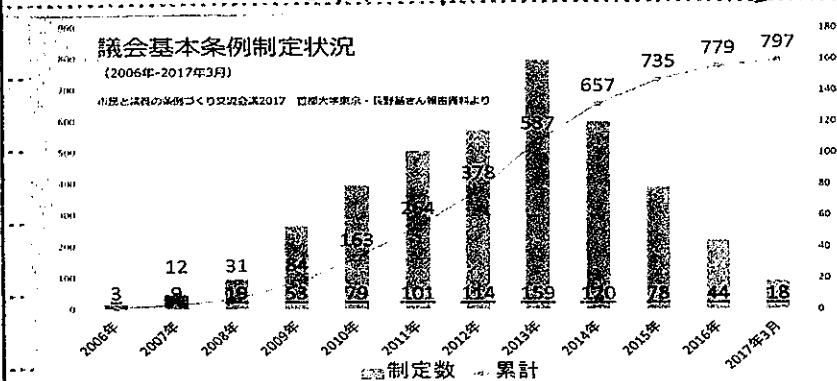
⑧ 行政から独立した事務局を持つ議会

⑨ 実効性のあるチェック機能を持つ議会

⑩ 自ら運営できる議会

栗山町では 2006年5月に議会基本条例を制定し

コンセプトは「市民に開かれた議会」



※自治体議会改革推進プログラムより (2019年4月01日現在)

※合計 878 (2019年4月01日現在/2019年11月03日更新)

内訳: 道府県 32 (68.1%), 政令市 16 (80.0%), 特別区 3 (13.0%), 市 506 (65.6%), 町村 321 (34.6%)

## 議員活動の問題点

主たる議員活動の任務は、「住民福祉の向上と地域社会の発展」、住民代表という側面と地域意見との調整、政策提案

である。実際の活動は、議会質問、委員活動、提出案件調査、対外行事、地域利害の調整、冠婚葬祭等で議案承認、地元要望といった経済時代から紐か仕訳

される時代へ、このことが議員の真正報酬とは向かい

これからの議会質問

政策立案機能、執行機関監視機能、管理運営機能の質問を充実して行く。そして出来れば議会・議員提案条例を以て、このために議会事務局強化を。

- ・「不安を再生に向けた 4 レンジに端ちた地方」ともいえ「地方政治」は改革から政治の時代を迎える。
- ・少子高齢化と人口減少が進み、東京一極集中が続くなか、地方自治体再編・合併への流れは確実に、そして議員も減りつづける
- ・従来の成功モデルを真似るのではなく、その地域の特色に合った施策を提案実行する
- ・生き残りや再生にかけて新たな事象へ果敢に挑戦、常に議員としてのバイアス（傾斜、先入観、思考や判断の偏り、得られる情報の偏り）に注意し合意形成、環境醸成を忘れずに活動をしていく。